

## 近畿本部 経営工学部会 2019年12月度定例会および研修会議事録

日時 2019年12月21日(土) 13:30～17:00

場所 公益社団法人日本技術士会 近畿本部 会議室

出席者 33名

配布資料 ①2019年12月度定例会(研修会)議事進行表、②例会出欠表、  
③研修会配布資料(宮口技術士)、④ショートレクチャー資料(坂井技術士)、  
⑤先輩技術士からの近況報告資料(池田技術士)、⑥理事会の概要、⑦CPD 行事参加票  
(後日配布 ⑧経営工学会投稿資料(鶴田技術士))

司会進行 担当幹事 田代技術士

### 1. 開会挨拶(間島部会長)

開会挨拶として、次の様な話をされた。

- (1)この部会の今後の運営に関するアンケートを集約中であり、次回に結果を報告予定。
- (2)あるIT企業の展示会に出席し、発表者が若く服装も堅苦しくないこと、受講者も若い女性など需要側からの参加も多いこと、など変化に驚く。
- (3)ミャンマー・ティラワ経済特区の工業団地を視察し、もの作りの浸透には今少し時間はかかるものの将来性を感じた。

### 2. 初参加者紹介 富末啓介様、峯尾啓司様

### 3. 講演(13:40～16:05、質疑応答含む)

・演題:「多品種少量・受注生産の効率化」

・講師:宮口 光一(みやぐち こういち) 技術士 (経営工学部門)

ナブテスコ株式会社 鉄道カンパニー 理事 神戸工場長

・概要: 多品種少量生産環境の中、頻繁に新規設計品の量産立ち上げを行っている業界は多くある中、この際に、これに伴う品質や納期トラブルなどの生産における「ノイズ」が頻発し、生産の流れは常時阻害され、現場改善だけでは生産性向上効果が思う様に生まれないケースが多い。この問題を解決するため、エンジニアリングチェーン、サプライチェーン両面から、全体最適を目指した取り組みむ必要があり、この一連の活動の当該工場の事例を紹介いただいた。生産性改善の目標を、従来の「工数削減」だけから「内作やメンテナンスの取り込みによるビジネス拡大」を加えることによりモチベーションを上げ、購入～物流～加工～組立各工程の見える化・平準化により、お客様納期の遵守向上を達成するとともに、同様の取り組みを設計工程にまで拡大中とのことだった。

また、将来に向けて客先多様ニーズを維持しながら多品種少量設計生産から抜本的に抜けていくため、お客様(鉄道会社)によりそれぞれ異なる仕様を求められることに対し、これらをユニット毎にモジュラー化し、マスカスタマイゼーションはその組み合わせで対応する取り組みについても紹介いただいた。



- ・質疑応答:講演後に、品種・在庫の削減状況、顧客要望とモジュラー化、設計工程を完全に見える化することの是非、適切な納期設定とそれによるコストダウン、などについて、活発な質疑・応答が交わされた。

－ 休憩(16:05～16:15) －

#### 4. ショートレクチャー(16:15～16:35、質疑応答含む)

- ・講師 : 坂井技術士 (公益社団法人 日本技術士会 理事)
- ・テーマ: 「日本技術士会の組織と仕組み」 ～理事になって分かったこと～
- ・概要 : 日本技術士会の基本的な組織と仕組みをわかりやすく解説いただいた。

#### 5. 先輩技術士からの近況活動報告(16:35～45、一部は前半に実施)

池田・小木曾両技術士から、最近の活動状況を報告いただいた。

#### 6. 部会活動報告及び諸連絡事項 など(16:45～16:50)

##### 6-1. 日本技術士会及び近畿本部からの予定

- ①2020/1/11(土) 近畿本部 新年賀詞交換会+講演会 (大阪科学技術センター)
- ②2020/1/15(水) 知的資産経営講座(Web中継) 近畿本部/会議室にて
- ③2020/1/17(金) 災害・防災セミナー(神戸にて)
- ④2020/1/31(金) 協賛団体向け特別セミナー(大阪科学技術センター)
- ⑤2020/2/8(土) 地域産官学と技術士の合同セミナー (京都市にて)
- ⑥2020/2/22(土) 第1次試験合格祝賀会 (大阪科学技術センター)
- ⑦2020/2/23(日) 倫理シンポジウム(阪大/中之島センター)

##### 6-2. 日本技術士会/近畿本部及び経営工学部会からの活動報告(配布資料の通り。詳細略)

##### 6-3. 近畿本部/経営工学部会の活動予定

- ①2020/2/15(土) 13:30- 2020年2月度「部会+研修会」近畿本部にて
- ②2020/4/18(土) 13:30- 2020年4月度「総会+部会+研修会」近畿本部にて
- ③2020/4/25(土) 午後 第2次試験合格祝賀会(ポスター展示) 大阪科学技術センター

##### 6-4. 経営工学部会の検討事項とその結果

- ①部会+研修会の実施要領の改善について
  - ・会員からのアンケート結果の報告
- ②経営工学部会の新たな活動について
  - ・今後に向けて新たな活動への意見
  - ・近畿本部の他部会や活動グループとの交流や経営工学関連学会との交流など
- ③近畿本部/協賛団体への入会候補企業を紹介下さい
- ④部会活動への近畿本部からの補助金について

#### 7. その他(自由発言)

- ①理事会報告 坂井理事より直近の理事会の内容紹介があった。
- ②投稿報告 鶴田技術士より、経営工学会への投稿について紹介があった。

#### 8. 閉会挨拶(~17:00)

萩野技術士より東京五輪に関連した、経済面での1964/2020の比較俯瞰から感じる事にまつわる挨拶があった。

#### 9. その他

部会終了後に、有志による忘年会を実施し、多くの部会員の参加を得て盛会となった。

以上(文責:萩野新)